

# 平成 29 年度 事業報告書(案)

社会福祉法人 龍心会

## 1. 法人の概要

### (1) 社会福祉法の改正

- 1) 役員の改選（任期：平成 31 年定時評議員会終結の時まで）
- 2) 評議員の改選、及び定数の変更（13 名→7 名）  
（任期：平成 33 年定時評議員会終結の時まで）

### (2) 施設整備関係

- 1) 本館空調設備更新工事（第 2 期工事：H29.4.24 完工／(株)太平エンジニアリング）
- 2) 本館特浴室壁補修工事（H29.6.18 完工／(株)日東）
- 3) 保育園遊戯室エアコン取付工事（H29.6.27／(株)ミタデン）
- 4) 本館ネットワークシステム更新工事（H29.7.11／(株)太平エンジニアリング）
- 5) 本館屋上防水改修工事（H29.7.13 完工／(株)日東）
- 6) キュービクル遠隔監視装置更新工事（本館／H30.3.1 設置、新館／H30.7 月頃予定）
- 7) 施設整備資金として、千葉興業銀行白井支店より 82 百万円の融資実行  
（実行日：H29.5.16、最終弁済予定日：H39.4.30）

### (3) 施設運営

- 1) 稼働率の低迷により大幅な減収減益となる。
- 2) 建築設備の老朽化による設備更新工事等により、支出が 2 期連続での大幅増となるが、大規模な修繕・更新工事がほぼ完了した為、今後は稼働率を向上・安定化させることにより、経営の安定化が望める環境が整う。
- 3) 介護予防・日常生活支援総合事業の「みなし指定」期間の満了により、該当自治体に対し、指定更新申請手続きを行なう。  
（該当自治体：印西市・白井市・船橋市・八千代市・佐倉市・栄町の 6 市町）
- 4) 業者の見直しにより、費用削減を図る。
  - ①エレベーター保守業者／新館を三菱ビルテクノサービス(株)から SEC エレベーターサービス(株)へ変更。本館と新館を同一業者とし、合理化及び低コスト化を実現。
  - ②電気供給業者／東京電力(株)より東京ガス(株)へ変更。基本料金削減を実現。
- 5) 法改正等に伴う各種規程の改定を随時実施。（就業規則、給与規程、育児・介護休業等に関する規程について改定を実施。）
- 6) 収益向上及び職員の意識改革の為、相談員及び介護支援専門員会議を設置する

が、緊張感（危機意識）が長続きせず。継続し、常に緊張感を保たせる必要を痛感する。

#### （４）人事管理

- 1) スタッフからの声（職員同士の苦言・苦情等）に耳を傾け、働きやすい職場環境の形成に努めた。またコミュニケーションを密に取ることにより、信頼関係の構築に努めた。
- 2) 職員間の公平性（夏冬休暇・有給休暇の取得数、超過勤務数等）、及び勤務意欲が保たれるよう、法に準拠した労務管理に努めた。
- 3) 積極的な求人活動により、退職による介護力及び看護力、並びに保育力の低下が伴わないよう努めた。
- 4) いったん退職した者が復職するケースが多いのがハートウエルツ及びエンジェルハートに共通する特徴の一つ。働き易い環境の形成と親しみ易い人間関係の構築に努めた。

#### （５）その他

- 1) 改正社会福祉法に則し、公益性・非営利性の確保、事業運営の透明化、ガバナンス体制・財務規律の強化等、法人として対応を図り、今後も継続して行う。
- 2) 介護・保育の連携強化により、「思いやりの心」の経営理念に基づく経営思想の実現を図る。
- 3) 保育事業を新体制に移行させたことにより、柔軟な発想による「新しい保育園」づくりに努めた。
- 4) 委員会・会議を充実させることにより、リスク管理や虐待防止、褥瘡予防、感染予防その他のサービス向上などについて積極的に取り組むことができた。
- 5) 専門職としてのスキルアップの為、千葉県、印西市、社協や提携・近隣医療機関・施設で開催する研修会には積極的に参加し、また各種委員会・会議等を活用し、参加した職員のみならず、他の職員への報告・連絡等を行なうことにより施設全体の共通認識として役立たせる努力をした。

## 2. 役員会等の開催状況

### （１）理事会

- 1) H29.5.19（金）第1回理事会 理事4名／監事2名出席  
①第1回臨時評議員会からの報告（理事・監事選任の件）②理事長選任の件  
③施設長選任の件 ④常務理事選任の件 ⑤委嘱状交付の件 ⑥H28年度事業報告 ⑦H28年度決算報告 ⑧監事監査報告 ⑨経理規程一部変更の件 ⑩学童クラブ運営規程一部変更の件 ⑪重要な人事に関する結果報告の件（保育園）  
⑫その他の報告事項（H28年度寄附金収入実績報告・法人公用車自動車保険更

新の件・設備資金借入の件・シフトシステム更新工事の件・各種工事完了報告)

- 2) H29.11.16 (木) 第2回理事会 理事5名/監事2名出席
  - ①H29年度上期中間決算報告 ②平成29年度第1次補正予算 ③運営規程(総合事業)の一部変更の件 ④就業規則(正職員・嘱託職員・パート職員)の一部変更の件 ⑤給与規程の一部変更の件 ⑥育児・介護休業等に関する規程の一部変更の件 ⑦職務執行状況報告 ⑧その他の報告(エレベータ保守に関わる業者選定の件・新館火災保険更新の件)
- 3) H30.3.16 (金) 第3回理事会 理事5名/監事2名出席
  - ①H29年度第2次補正予算 ②H30年度事業計画 ③H30年度当初予算 ④給与規程一部変更の件 ⑤就業規則一部変更の件 ⑥エンジェルハート保育園運営管理規程一部変更の件 ⑦職務執行状況報告 ⑧その他の報告(介護保険システム Rely II 導入の件・統合栄養管理システム Joipine 保守契約の件・パソコンの一部リプレスの件・キュービクル遠隔監視装置のリース満了に伴う新機種への更新と、電気設備保安管理業務委託契約更新の件)

## (2) 評議員会

- 1) H29.4.1 (土) 第1回臨時評議員会 評議員5名及び理事長出席
  - ①委嘱状交付の件 ②次期理事選任の件 ③次期監事選任の件 ④次期第三者委員選任の件
- 2) H29.6.2 (金) 定時評議員会 評議員6名及び理事長出席
  - ①H28年度決算報告/計算関係書類承認の件

## (3) 評議員選任・解任委員会

開催なし

## 3. 各種許認可・申請・届出関係

- (1) 介護予防短期入所生活介護事業所指定追加申請手続 (H29.4.1)
- (2) 介護給付費算定に係る体制等に関する届出 (H29.4.10)
  - 処遇改善加算 (I)
- (3) 社会福祉法人資産変更登記・理事変更(重任)登記・目的変更登記 (H29.6.22)
- (4) 社会福祉法人現況報告書 (H29.6.30)
- (5) 変更届 (H29.8.14)
  - (本館 1F 汚物室→洗濯室、同介護材料室→倉庫)
- (6) 診療所開設許可事項中一部変更届 (H29.11.24)
- (7) 36協定(ハートヴィレッジ : H29.12、エンジェルハート H30.3 提出)
- (8) 介護予防・日常生活支援総合事業のみなし指定期間満了 (H30.3.31) に伴う指定

- 更新申請手続（印西市・白井市・八千代市・船橋市・佐倉市・栄町）  
（9）ハートヴィレッチⅡの指定期間満了（H30.7.31）に伴う指定更新申請手続  
（千葉県高齢者福祉課）

#### 4. 事業毎の概況（ハートヴィレッチ）

- （1）特別養護老人ホーム ハートヴィレッチ  
特別養護老人ホーム ハートヴィレッチⅡ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿ったご利用者本位の満足感と信頼感のある介護サービスの提供を行う。
- 2) 主な取り組み
  - ①介護ニーズの把握と的確な対応に努めた。
  - ②介護サービスの質の向上の為に、職員の教育に努めた。
  - ③栄養管理、衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実の為に、カンファレンスや委員会、会議等の充実に努めた。
  - ④充実した生活の確保と保証を行うべく、季節行事やレクリエーション等の企画と運営に努めた。
  - ⑤地域貢献とサービス向上の為に、介護実習やボランティア、介護相談員等の受け入れを積極的に行った。
- 3) 健康管理・衛生管理
  - ①職員のマスク着用義務の強化、及び徹底した面会制限等により、インフルエンザ等の施設内蔓延予防に努めた。
  - ②協力医療機関（北総白井病院）、及びその他近隣医療機関との連携の強化により、ご利用者に安心していただける健康管理体制を構築した。
  - ③ご利用者、及び職員の定期健康診断の実施により、健康状態の把握、疾病の早期発見、予防の為の措置を取る。
- 4) その他  
年間平均稼働率 89.75%（人数換算 98.73 名／定員 110 名）、短期入所との合算による加重平均稼働率についても 89.44%（人数換算 107.33 人／定員 120 名）と低迷、収益力の低下が目立ってしまった。

(2) 短期入所生活介護事業所 ハートヴィレッチ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿った丁寧で満足、納得の得られる介護サービスを提供し、真心を込めたサービスを心掛けた。
- 2) 主な取り組み
  - ① 自立的な日常支援と、心身の機能の維持、並びに身体的、精神的負担の軽減に努めた。
  - ② 家族及び介護支援専門員との関係を密接にすることにより、利用者の心身の状況、その置かれている環境や保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握に努めた。
  - ③ 健康管理・衛生管理及びリスクマネジメント対策の充実に努めた。
  - ④ 苦情処理体制の強化、並びにフォローアップ体制の充実に努めた。
  - ⑤ 稼働率向上に向けた渉外活動を積極的に展開した。
- 3) その他
  - ① 介護予防短期入所生活介護事業所の新規指定により、要支援のご高齢者に対し、ショートステイがご利用できる体制を構築。
  - ② 年間平均稼働率 89.57% (人数換算 8.96 名/定員 10 人) と低迷が長引いてしまっており、ひいては加重平均にも支障をきたす。

(3) 通所介護事業所 ハートヴィレッチ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿った「地域に根ざしたデイサービス」の確立を目指し、ご利用者、ご家族、及び地域ケアマネとの信頼関係の構築に努めた。
- 2) 主な取り組み
  - ① 介護ニーズの把握と的確な対応に努めた。
  - ② 個別性の高い介護（支援）サービスによる、五感で楽しめるサービスの充実に努めた。(機能訓練・レクリエーション・コミュニケーション・喫茶・食事作り等)
  - ③ 地域貢献（職場体験の受入、キャラバンメイト・認知症サポーター養成講座等）への参加・協力を積極的に行った。
  - ④ 機能訓練の充実に努め、機能改善及び機能減退防止に積極的に取り組んだ。
  - ⑤ 地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所との連携を強化し、稼働率の向上を目指した。

3) 食事レク・おやつ作り

他事業所との差別化戦略として、食事レク・おやつ作りには趣向を凝らす。

月	食事レク	おやつ作り
4月	ハンバーグ	—
5月	チキンソテー お好み焼き&焼きそば	鈴カステラ 黒糖カステラ
6月	焼売	—
7月	焼きそば	—
8月	鶏肉とナスのカレーヨーグルト 煮作り	うどんであたらし団子 きなこフレンチトースト
9月	豚丼	—
10月	焼きコロッケ・秋刀魚焼き	—
11月	鶏肉のネギマヨポン焼き	梅が枝餅・りんごのへこ焼き
12月	きのこ鶏肉のスープ鍋 ラーメンセット	—
1月	—	—
2月	坦々麺と餃子セット	チョコバナナスタック・じゃがいももち
3月	—	—

4) その他

年間平均稼働率 78.61% (人数換算 25.94 人/定員 33 名) 急な病気欠席などにより稼働率を下げる要素はあるものの、全体的には比較的安定はしている。

(4) 居宅介護支援事業所 ハートヴィレッチ

- 1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念に沿い、ご利用者・ご家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるような支援を積極的に行った。
- 2) 主な取り組み
  - ①専門職としてのスキルアップの為、アセスメント・モニタリングの質の向上に積極的に取り組んだ。
  - ②外部(他事業所・他職種)との連携強化による、よりニーズに沿ったケアプランの作成に努めた。
  - ③担当ケース数の確保が目下の課題。経営的思考、戦略的思考により現在の危機的状況を打破する努力が求められる。
- 3) 年間平均稼働率 64.10%。担当ケースを増やす努力が強く求められる。地域包括支援センターや医療機関の MSW (メディカルソーシャルワーカー) とのより強い連携が求められる。

る。

資料 介護系事業（ハートヴィレッチ）年間月別稼働率

月	特養	短期	(特養+短期) 加重平均	通所	居宅
4月	85.97%	75.33%	85.08%	75.52%	63.33%
5月	87.92%	64.52%	85.97%	76.88%	65.83%
6月	92.64%	72.67%	90.97%	82.98%	63.33%
7月	92.17%	89.03%	91.91%	85.43%	69.17%
8月	87.07%	98.71%	88.04%	85.63%	64.17%
9月	87.82%	93.33%	88.28%	85.55%	65.00%
10月	87.04%	87.74%	87.10%	79.37%	65.00%
11月	87.79%	96.00%	88.47%	75.06%	57.50%
12月	88.33%	98.39%	89.17%	74.01%	60.83%
1月	93.17%	97.27%	94.03%	73.39%	64.17%
2月	93.28%	112.50%	94.88%	75.25%	64.17%
3月	93.78%	89.35%	89.35%	74.19%	66.67%
平均	89.75%	89.57%	89.44%	78.61%	64.10%

(5) 福祉有償運送事業所 ハートヴィレッチ

1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念、及び社会福祉法人の責務とした公益的取り組みの趣旨に沿った事業所運営を推進した。

2) 主な取り組み

- ①福祉有償運送を必要とする地域の高齢者の方に対し、専任職員を配置し、そのニーズに迅速・的確に対応し得る利用し易い環境の構築に努めた。
- ②無事故・無違反、徹底した安全運転による、ご利用者・ご家族が安心して利用できる環境の構築に努めた。
- ③日常生活又は社会生活上の支援を必要とする要支援・要介護の認定を受けている方に対して、無料又は低額な料金で移送サービスの積極的な提供に努め、微力ながら地域貢献を果たした。

3) その他

施設及び居宅系事業のご利用者のみならず、一般のご高齢者の利用が飛躍的に増加している。主に病院受診、その他公共機関への所用、お買い物等が目的であるが、こうしたニーズに対しては今後も積極的に対応し、地域福祉への貢献を確固

たるものにしていきたい。

#### 4) 事業実績

	件数	収支差額 (円)		件数	収支差額 (円)
H29.4月	27	▲40,866	H29.10月	35	▲44,849
5月	28	▲40,432	11月	43	▲64,396
6月	18	▲11,402	12月	28	▲47,732
7月	24	▲38,331	H30.1月	47	▲74,136
8月	35	▲44,862	2月	47	▲51,525
9月	27	▲42,694	3月	35	▲48,444
			年間合計	394	▲549,669

#### 5. ハートヴィレッジ／行事報告

月	行事	月	行事
4月	交流会・全停電検査・花見 野点・幼老交流会	10月	運動会・不在者投票（衆議 院議員選挙）
5月	給食施設巡回指導・消防設備 定期点検・職員健康診断 菖蒲湯・バラ園外出・お買い物 サロン	11月	消防設備点検・夜勤を行う 職員定期健康診断・消防訓 練・施設見学会・インフルエンザ 予防接種・芋ハイク
6月	救命講習会	12月	ゆず湯・クリスマス会 幼老交流会
7月	夕涼み会・介護実習（教員免 許）・エンジェルハート夏祭り参加・ 消防訓練	1月	初詣 JA 西印旛初任者研修
8月		2月	家族介護教室
9月	敬老会・秋まつり・幼老交 流会	3月	集団指導・ひな祭り・消防 訓練（夜間想定） 満足度調査

#### 6. ハートヴィレッジ／行事食・季節食

月	行事	月	行事
4月	寿司バイキング	10月	秋の味覚御膳
5月	さつき御膳	11月	芋バイキング



6月	麦とろ	12月	14周年記念寿司 <sup>ハ</sup> ｲﾝｸﾞ 南瓜の小倉煮 クリスマスバイキング
7月	七夕そうめん 土用丑の日	1月	御とそ・御節料理 小豆粥・七草粥・お汁粉
8月	お盆精進料理	2月	福内膳・バレンタインデー
9月	敬老の日祝い膳 月見そば	3月	ひな祭り膳

#### 7. ハートヴィレッジ／ボランティア・職業体験受入状況報告

月	行事	月	行事
4月	ﾎｯﾎの会	10月	ハーモニカボランティア ﾎｯﾎの会
5月	ギターﾎﾗ	11月	講談ﾎﾗ・ハーモニカボランティア・ ﾎｯﾎの会・木刈中・西の原中 ／職業体験・ギター演奏
6月	ハーモニカボランティア 桜台中職業体験	12月	ハーモニカボランティア・ﾎｯﾎの会 西の原中・船穂中／ボランティア 体験
7月	ﾎｯﾎの会	1月	ハーモニカボランティア・ﾎｯﾎの会
8月	ハーモニカボランティア・ﾎｯﾎの会 アコティオンボランティア	2月	ハーモニカボランティア ﾎｯﾎの会
9月	ハーモニカボランティア・ﾎｯﾎの会・西 の原幼稚園交流会・焼きそば ボランティア・木下囃子保存会・ﾌﾗ ﾀﾞﾝｽ・印西市社協・小池マジｯｸ ｸﾗﾌﾞ・ｺｰﾗｽ・ﾊﾞﾝﾄﾞ演奏	3月	ハーモニカボランティア ﾎｯﾎの会

#### 8. ハートヴィレッジ／各種会議開催状況報告

会議	内容	出席者	開催
運営会議	各部署の実績や抱える問題 の提議・討議、施設で取り組 む案件等、各部署の責任者 に施設の方針を周知する。	施設長・副施設 長その他全部署 の責任者	毎月最終水曜

全体会議	各種規程・マニュアルの読み合わせや研修報告、その他直近の重要案件の周知	全職員	不定期 ※年 6 回程度
感染症・褥瘡対策委員会	感染・褥瘡対策及び予防について話し合う。	看護師・生活相談員・栄養士・各フロア委員	本) 隔月第 2 水曜 新) 隔月第 2 火曜
入浴・理美容委員会	入浴及び理美容に関連して業務の効率性・安全性・快適性について話し合う。	生活相談員・各フロア委員	本) 毎月第 1 火曜 新) 毎月第 2 火曜
食事会議	行事食や食事の安全性・味及び彩りなどについて話し合う。	施設長・副施設長・栄養管理センター長・栄養士・委託会社・各フロア委員	毎月第 3 金曜
排泄委員会	ご利用者毎の排泄について検討し、清潔・省力・コストダウンを図る。	事務長・生活相談員・各フロア委員	本) 毎月第 1 月曜 新) 毎月第 1 火曜
サービス向上・リスクマネジメント委員会	業務の改善を主な議題とし、事故発生防止の検討の他、ご利用者の処遇改善及びサービス向上につながる企画等を立案する。	生活相談員・フロアリーダー・看護師・各フロア委員	本) 毎月第 4 水曜 新) 毎月第 4 火曜
入所判定会議	県の指針に基づき入所申込者の優先順位をつけ、入所の選定を行う。	施設長・副施設長・生活相談員・看護師・ケアマネ	本) 毎月第 1 木曜 新) 毎月第 1 火曜
ケアカンファレンス	ご利用者毎に最良と思われる援助や処遇方針について検討する。	施設長・副施設長・ケアマネ・生活相談員・看護師・栄養士・フロアリーダー・各居室担当	本 2) 毎月第 4 木曜 本 3) 毎月第 3 木曜 新) 毎月第 4 金曜
衛生委員会	職員の健康診断分析、職場での危険な作業の有無のチェック及び改善指導、腰痛予防に関わる指導等を行う。	施設長・副施設長・事務主任・産業医	毎月第 2 火曜
広報委員会	広報誌「はーと通信」の編集・発行 ※年 2 回発行	施設長・副施設長・生活相談員・各フロア委員	年 5 回程度

コア会議	各コアの業務について意思統一を図り、安定したサービス提供を行うよう話し合う。	生活相談員・各コア職員	本 2) 第 4 木曜 本 3) 第 3 木曜 新 2) 第 4 水曜 新 3) 第 3 火曜
デイ会議	デイの業務について意思統一を図り、安定したサービス提供を行うよう話し合う。	生活相談員・副生活相談員・看護職員・介護職員	毎月第 2 金曜

## 9. 事業毎の概況（エンジェルハート）

### (1) エンジェルハート保育園

1) 基本方針 「思いやりの心」の経営理念を基本に、常に子どもたちの目線に立ち、子ども一人ひとりの成長に応じた保育を行い、多くの周囲の方々との関わりを持ち、異世代とのコミュニケーションを通して社会で自立した人間として力強く生きていく為の人間力の成長を重視した。また地域の保育拠点を目標とし、子育て家庭に対する支援の充実を目指した。

### 2) 主な取り組み

#### ①食育

月	行事	月	行事
4月	-	10月	-
5月	野菜の苗植え クッキング（きりん組）	11月	芋掘り 焼き芋
6月	-	12月	クリスマス会
7月	野菜の収穫	1月	餅つき大会
8月	-	2月	節分
9月	クッキング（幼児） 梨狩り	3月	ひな祭りの会 乳児会食 お別れ会（幼児会食）

園庭の畑では、ナス・ピーマン・ミニトマト・キュウリ・ポップコーン・スイカ・カボチャ・さつま芋といった野菜の苗を植え、自ら水をあげたり、収穫したり、食べたりと、実りの喜びを分かち合うことができた。

②定期的な内科検診、歯科検診、尿検査を行うことにより、子どもたちの健康管理に努めた。

③感染症予防に注力し、特にひよこ組（0歳児）の部屋で保護者の入室制限を実

施、或いは体調不良の職員に対しシフト調整を行うなど、対策を徹底した。

- ④毎月開催のお誕生会をはじめ、夏祭りや運動会、お遊戯会など、保護者も参加できる季節に応じた各種行事を企画、運営した。またハートヴィレッジとの幼老交流により、個人の尊厳の維持と、心身の健やかな育成を目指した。
- ⑤会議は、職員会議、乳児会議、幼児会議、給食会議について定期開催を行なう。それぞれに目的に応じた会議を開催することにより、日々の業務、保育、運営についての共通理解を深め、ニーズに応じた保育を実践することができた。

### 3) 年間園児数並びに稼働率

	0歳児 園児数 (稼働率)	1歳児 園児数 (稼働率)	2歳児 園児数 (稼働率)	3歳児 園児数 (稼働率)	4歳児 園児数 (稼働率)	5歳児 園児数 (稼働率)	合計 稼働率
H28年4月	2名 (33.33%)	5名 (50.00%)	12名 (120%)	17名 (94.44%)	9名 (50.00%)	10名 (55.55%)	55名 (68.75%)
H28年5月	6名 (100%)	11名 (110%)	12名 (120%)	17名 (94.44%)	9名 (50.00%)	10名 (55.55%)	65名 (61.11%)
H28年6月	6名 (100%)	12名 (120%)	12名 (120%)	18名 (100%)	9名 (50%)	11名 (61.11%)	68名 (85.00%)
H28年7月	6名 (100%)	12名 (120%)	12名 (120%)	18名 (100%)	9名 (50%)	11名 (61.11%)	68名 (85.00%)
H28年8月	6名 (100%)	12名 (120%)	12名 (120%)	18名 (100%)	9名 (50%)	11名 (61.11%)	68名 (85.00%)
H28年9月	6名 (100%)	12名 (120%)	12名 (120%)	18名 (100%)	9名 (50%)	11名 (61.11%)	68名 (85.00%)
H28年10月	6名 (100%)	12名 (120%)	12名 (120%)	18名 (100%)	10名 (55.56%)	11名 (61.11%)	69名 (86.25%)
H28年11月	7名 (116.67%)	12名 (120%)	12名 (120%)	18名 (100%)	10名 (55.56%)	12名 (66.67%)	71名 (88.75%)
H28年12月	8名 (133.33%)	12名 (120%)	13名 (130%)	18名 (100%)	11名 (61.11%)	12名 (66.67%)	74名 (92.50%)
H29年1月	10名 (167.67%)	12名 (120%)	13名 (130%)	18名 (100%)	11名 (61.11%)	12名 (66.67%)	76名 (95.00%)
H29年2月	10名 (166.67%)	12名 (120%)	13名 (130%)	18名 (100%)	11名 (61.11%)	12名 (66.67%)	76名 (95.00%)
H29年3月	10名 (166.67%)	12名 (120%)	13名 (130%)	18名 (100%)	11名 (61.11%)	12名 (67%)	76名 (95.00%)

平均	6.92	11.33	12.33	16.83	9.83	11.25	69.50
利用者数	(115.33%)	(113.30%)	(123.30%)	(93.52%)	(54.63%)	(62.50%)	(86.88%)

※各月初日子ども数

※定員 80 名（0 歳児 6 名、1・2 歳児各 10 名、3～5 歳児各 18 名）

※0 歳児は H30.4.1 より定員を 10 名へ変更

(2) エンジェルハート一時預かり事業所

1) 基本方針

「思いやりの心」の基本方針に従い、パートタイム就労等を理由とする定期的な利用や、緊急に生ずる一時預かりのニーズへの対応等、需要が高くなってきている印西市のニーズに積極的に応える体制を取っている。

2) 主な取り組み

育児の孤立化に伴う育児不安の増大や児童虐待の増加等に対応するため、子育て家庭を支える基盤強化を進めた。

3) 年間園児数

	総児童数 (名)		総児童数 (名)
H29 年 4 月	4 3	H29 年 10 月	4 4
H29 年 5 月	4 2	H29 年 11 月	4 2
H29 年 6 月	3 9	H29 年 12 月	3 7
H29 年 7 月	4 8	H30 年 1 月	4 8
H29 年 8 月	3 4	H30 年 2 月	4 5
H29 年 9 月	3 6	H30 年 3 月	2 1
		平均利用者数	3 9 . 9 2

(3) エンジェルハート地域子育て支援拠点事業所

1) 基本方針

「思いやりの心」の経営理念に従い、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行なうことにより、本地域における乳幼児及びその保護者が相互交流を行なう場所としての役割を果たした。

2) 主な取り組み

子育て中の親子が気軽に集い、子育ての不安・悩みを相談できる雰囲気作りを進めた。

### 3) 年間利用数

	総児童数 (名)	保護者数 (名)	妊産婦 (名)
H29年4月	56	47	1
H29年5月	71	61	2
H29年6月	87	80	8
H29年7月	105	91	5
H29年8月	58	48	1
H29年9月	109	98	6
H29年10月	77	65	17
H29年11月	102	79	3
H29年12月	62	51	1
H30年1月	62	53	2
H30年2月	84	69	0
H30年3月	91	70	2
月平均利用者数	80.33	67.67	4.00

### (4) エンジェルハート放課後児童健全育成事業所（学童クラブ）

#### 1) 基本方針

「思いやりの心」を基本に、常に子どもファーストの視点に立ち、その成長に応じた育成支援を目指すことができた。広く地域の育成支援の場としての役割を自覚し、子育て家庭に対しての支援の充実を図ることができた。

#### 2) 主な取り組み

##### ①食育

月	行事	月	行事
4月	誕生日会	10月	ハロウィン・誕生日会
5月	誕生日会	11月	焼き芋・誕生日会
6月	誕生日会	12月	クリスマス会・誕生日会
7月	誕生日会	1月	餅つき大会・誕生日会
8月	バーベキュー大会 誕生日会	2月	節分・誕生日会
9月	誕生日会	3月	誕生日会

※クリスマス会は皆でデコレーションケーキを製作する。

- ②健康管理・体調管理には十分な配慮を行った。
- ③感染症予防に注力し、手洗いや嗽の励行とマスク着用を義務づけた。
- ④一日開所日に各種行事を起案。遠足（船橋県民の森、千葉動物公園）、小学校のプール利用、餅つき大会など、充実した休日を過ごせるよう配慮した。
- ⑤会議は、職員会議を毎月開催し、運営に関する保育方針や様々な課題への対応方策についての共通理解を深めた。また子ども一人ひとりに対しての接し方について検討し、その子に合った個別の対応を検討した。

### 3) 年間児童数並びに稼働率

	1年生 児童数 (名)	2年生 児童数 (名)	3年生 児童数 (名)	4年生 児童数 (名)	5・6年生 児童数 (名)	総児童数 (名)	稼働率 (%)
H29年4月	7	9	7	4	0	27	90.00
H29年5月	6	7	6	4	0	23	76.67
H29年6月	6	7	6	3	0	22	73.33
H29年7月	11	13	10	3	0	37	123.33
H29年8月	11	14	10	3	0	38	126.67
H29年9月	7	7	6	3	0	23	76.67
H29年10月	10	5	7	3	0	25	83.33
H29年11月	11	5	7	3	0	26	86.67
H29年12月	13	6	8	3	0	30	100.00
H30年1月	10	6	6	3	0	25	83.33
H30年2月	9	4	4	3	0	20	66.67
H30年3月	9	5	4	3	0	21	70.00
平均利用者数	9.17	7.33	6.75	3.17	0	26.42	88.07

※定員 30名

※短期入所者を含む

以上